

～プロティアン・キャリア協会シニアラボ～
定年後の居場所を見つける会 人生100年セミナー

定年前後世代を
イキイキ活躍するためのお話

2025年 2月7日（金）

一般社団法人 定年後研究所
理事所長 池口武志

本日の講演内容（時間配分：合計55分）

①シニア人材の就業価値観を客観視すると、（15分）

- ・加齢と共に、モチベーションやキャリア自律はダウンする？
- ・会社に求めるものは労働条件が一番目？

②見えにくいシニア人材の付加価値（10分）

- ・高齢期も維持される知能と体力とは？
- ・自社以外で重宝がられるシニア人材の奥行きとは？

③いきいきミドルシニアの共通点（20分）

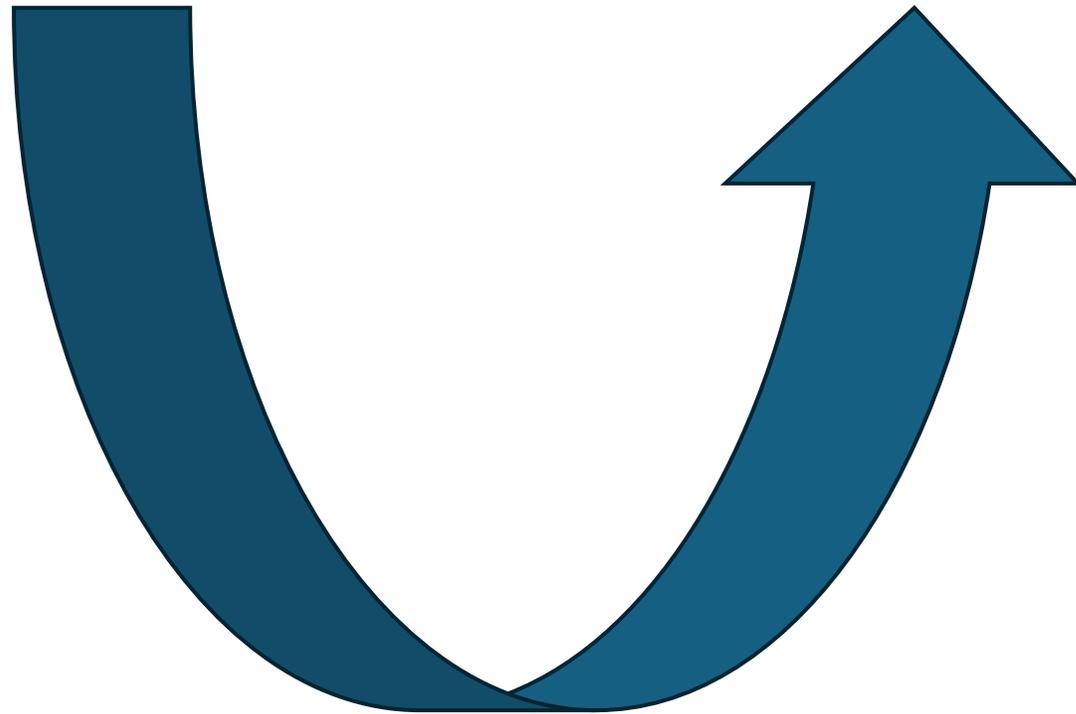
- ・31名のロールモデルインタビューから見えてきたこと

④自己効力感を高める「越境体験」のススメ（10分）

- ・社会人大学で見せる「キャリア探索への貪欲さ」
- ・地方自治体で活発化する「地域デビュー講座」

～講演後は「ご参加者の皆様との（相互の）情報交換」～

幸福感のU字カーブ



底は48.3歳

世界145ヶ国調査

(ダートマス大学 デービッド・ブランチフラワー教授)

人生100年時代、生涯現役時代が現実のものに・・・

現在就労中の60歳以上を対象にしたアンケートによると、
「退職・引退」の予定年齢は

	65歳	70歳	71～ 74歳	75～ 79歳	80歳～
全体	17.8%	23.8%	7.5%	20.4%	21.6%
自営業	5.8%	12.2%	4.1%	28.5%	43.7%
会社員	30.6%	31.9%	8.1%	11.9%	10.6%

ライフマネジメントに関する高齢者の意識調査：生命保険文化センター（2023）より抜粋

社会福祉法人の**経営者**の声

Q) **企業経験**が福祉の仕事に活かせると思う点は？

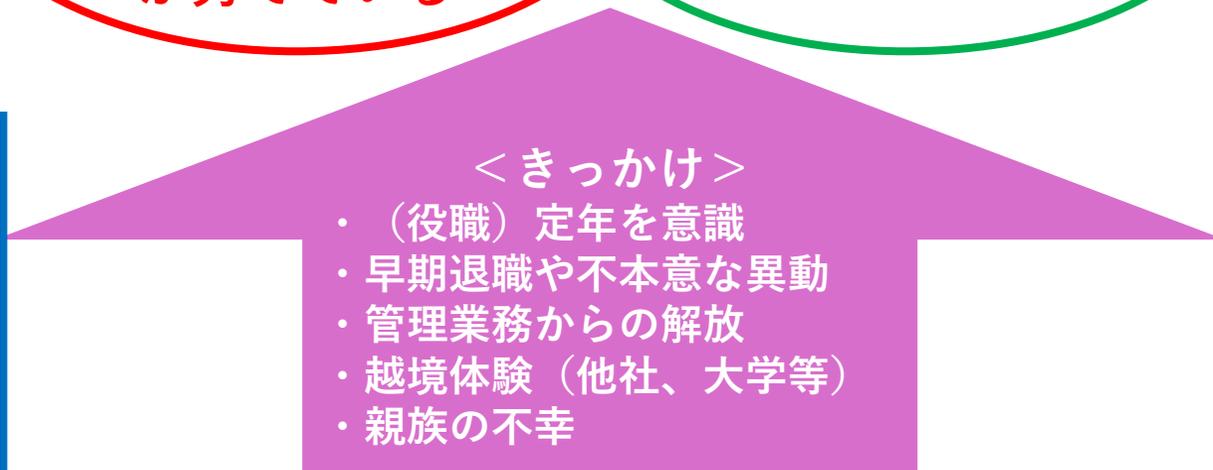
- **福祉と違う視点からの意見**
- 人の立場になって考えることが必要な職業
- **それぞれが持つ知識・経験をアイデアとして活かせる**
営業経験：就労継続支援A型での職域拡大
サービス接遇経験：基本的な接遇マナー（お手本となるレベル）
- 企業でのビジネスマナー、コミュニケーション能力
- **人間相手であること、利用者との信頼関係の構築**

シニアの汎用能力が活かせる

31名のロールモデルからの池口の気づき



- 第1章 活躍フィールドの拡大に向けた自律行動の展開
- 第2章 好きな仕事で自身も成長し、会社貢献を続ける
- 第3章 大企業からスタートアップ・中小企業への転身
- 第4章 大企業からNPO法人への転身
- 第5章 大企業から社会福祉法人への転身
- 第6章 大企業から地方創生への転身
- 第7章 国際経験を国内外の社会貢献に活かす
- 第8章 多彩な独立・起業スタイル



（役職）定年等で立ち止まっていると選択肢は狭まる一方

定年前後期でキャリアチェンジを果たし、その後イキイキしている人の共通点は？

新たな交流で視界が
広がる
(やりたいこと「WILL」
の発見)

『全く違う世界の人と一緒に勉強した。
ビジネスマンは自分だけだった』

『出向してみても視界が広がった。支店
にいとどうしても…』

『仕事の傍ら、色んな会に顔をだすよ
うになってからです』

越
境
体
験

新たなフィールドで
必要とされる喜び
(自身の強み「CAN」の再発見)

『自分が普通にやってきたことが、
非常に驚きだったり、新鮮だったりっ
て周りの人に言って頂いた』

『自分のやってきたことが意外なとこ
ろで役に立つんじゃないか』

『誰かが困っていて、自分に余力があ
るなら、その分助けてあげよう』